

令和5年9月26日

九州地方整備局

佐賀国道事務所

にしきゅうしゅうじ どうしゃどう からつ い まり どうろ
西九州自動車道（唐津伊万里道路）
開通5年後の整備効果について

平成30年3月31日に開通した、西九州自動車道の唐津伊万里道路の
開通5年後の整備効果についてお知らせします。

主な整備効果**【交通混雑の緩和・交通安全性の向上】**

国道202号の交通量は全車で6割、大型車は8割減少。死傷事故件数も半減。

【地域経済の活性化】

福岡～伊万里間のアクセス性向上により企業誘致が進展し、新規雇用者数が2,000人以上増加。

【物流の効率化・地域産業の支援】

時間短縮による木材輸送等の効率化や、走行性向上による伊万里梨の荷傷み軽減など、品質維持に寄与。

【観光振興の支援】

アクセス性向上により、福岡方面からの来訪者を中心に伊万里市の観光客数が増加。沿線地域の観光振興を支援。

【災害に強いネットワークの構築】

土砂災害や路面冠水等による国道202号通行止め時に、代替路として機能。

問い合わせ先

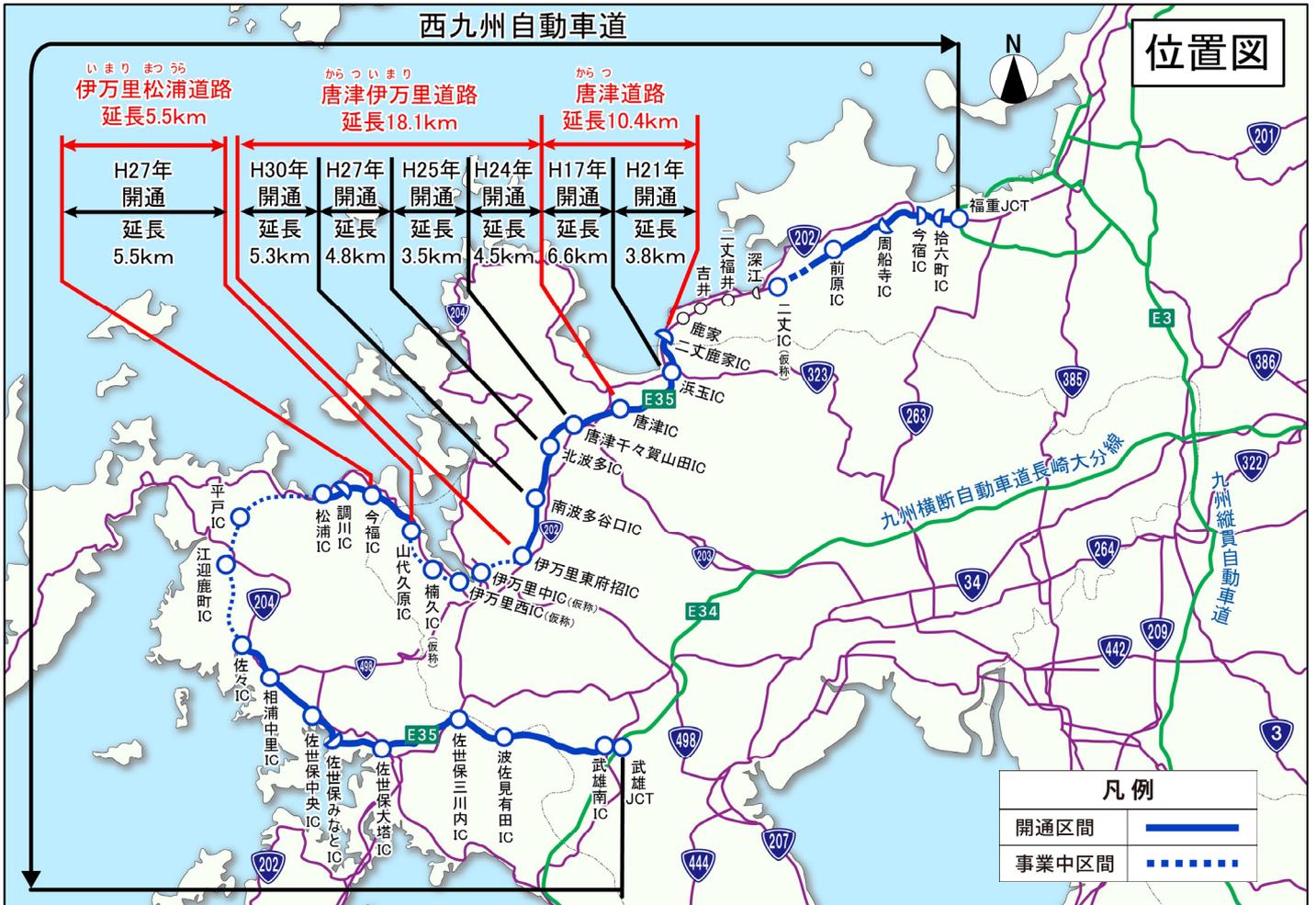


国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所

TEL：0952-32-1151（代表）

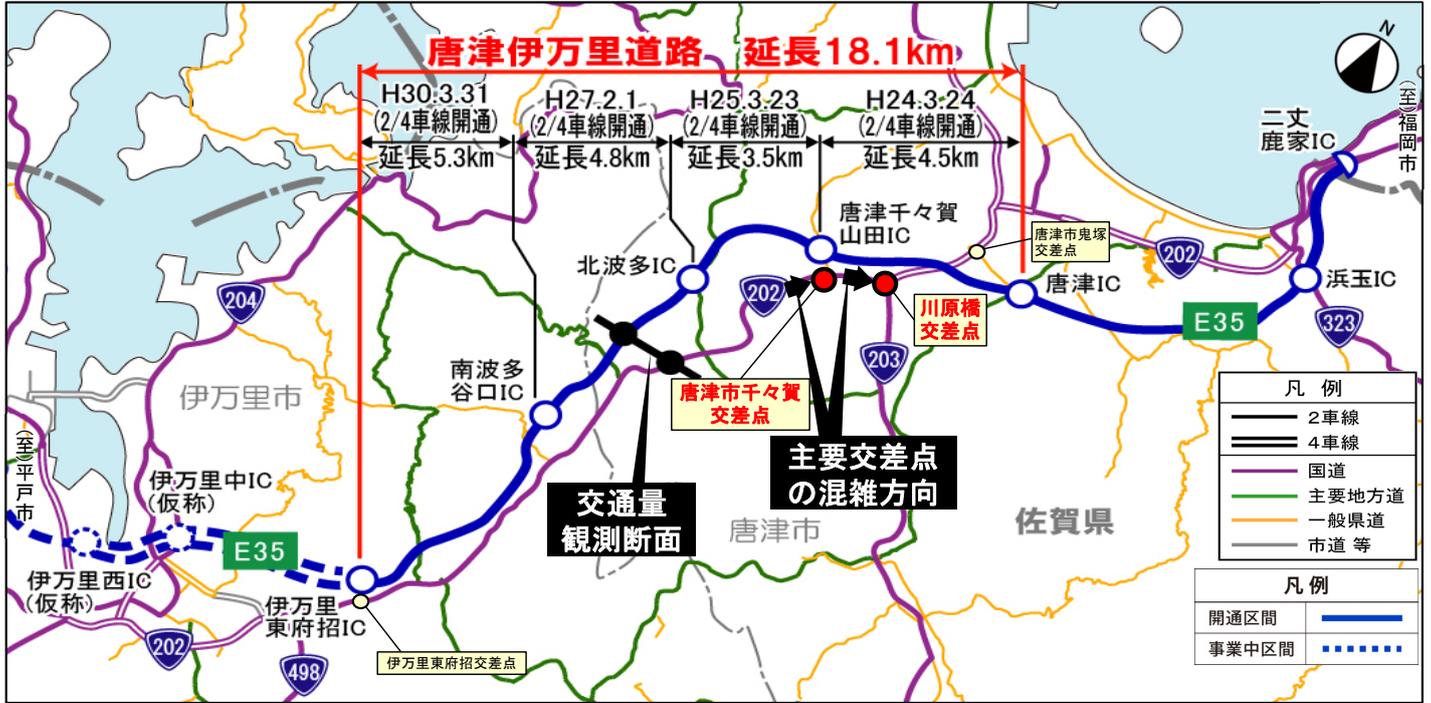
技術副所長 かんまにわ たけし 上馬庭 健（内線204）計画課長 ふじもと ともり 藤本 知法（内線451）

西九州自動車道 佐賀県内の開通箇所位置図

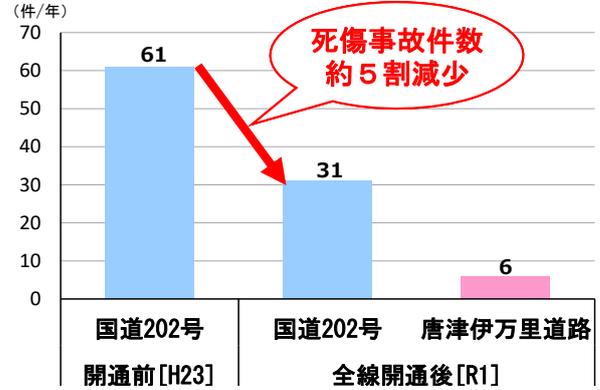
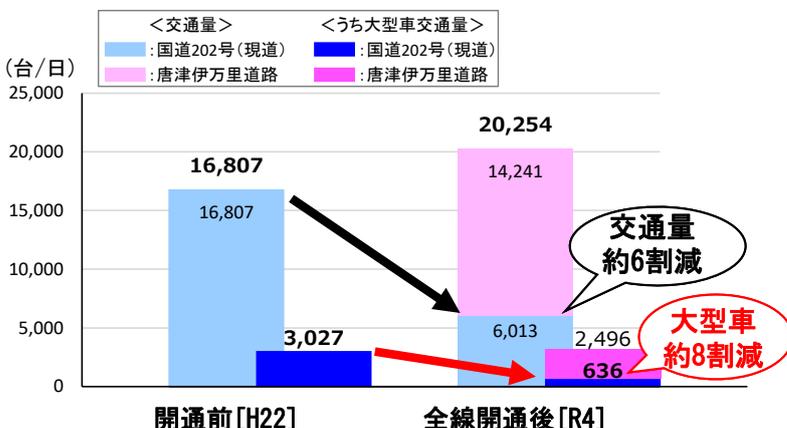


交通混雑の緩和・交通安全性の向上

- 唐津伊万里道路の整備に伴い並行現道の交通量が約6割減少、特に大型車交通量は約8割減少し、主要渋滞箇所の渋滞が解消しました。
- また、並行現道の死傷事故件数も開通前と比べ、約5割減少しています。
- 唐津伊万里道路の整備により、並行現道から大型車を始めとする通過交通が減少し、並行現道の交通混雑緩和や事故減少に寄与しています。



▲ 交通量観測地点、主要交差点の混雑方向

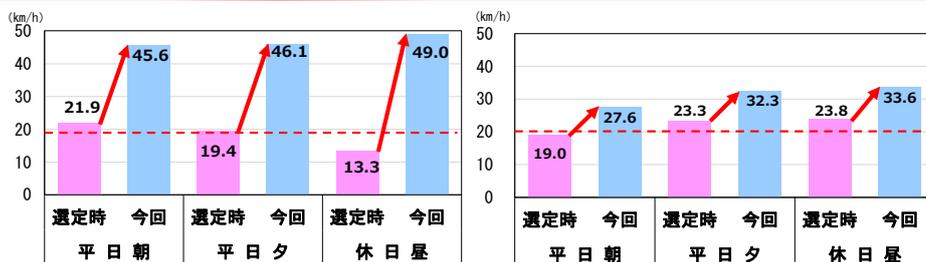


※1 国道202号(唐津市鬼塚交差点～伊万里東府招交差点間)及び唐津伊万里道路(唐津IC～伊万里東府招IC間)を集計
 ※2 開通前：H23、全線開通後：R1
 資料：交通事故統合データベース

▲ 交通量の変化 (北波多IC～南波多谷口IC間)

▲ 並行現道(国道202号)及び唐津伊万里道路の死傷事故件数

主要渋滞箇所の特定要件(20km/h)を上回り、主要渋滞箇所から解除(H29年度)



選定時：H24年4月～H24年8月
 今回：H28年3月～H29年2月
 ※1 ETC2.0プローブデータより算出
 ※2 主要渋滞箇所の選定基準：平日朝(7～9時)・夕(17～19時)、休日昼(7～19時)の平均速度が、いずれか一方でも20km/h未満に該当する箇所

資料：平成29年度 第1回佐賀県渋滞対策協議会資料

▲ 並行現道(国道202号)の主要交差点における混雑方向の旅行速度の変化

地域経済の活性化

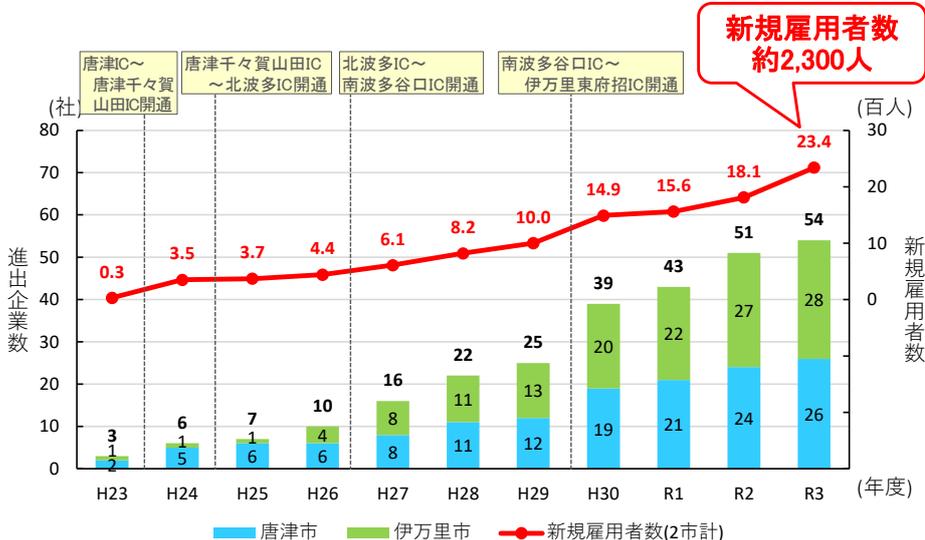
- 西九州自動車道の整備等に伴い、伊万里市、唐津市では新たな企業進出が増加しており、新規雇用が拡大しています。
- 唐津伊万里道路の整備は、沿線地域の企業進出の促進や雇用拡大など地域経済の活性化に寄与しています。



資料：唐津市、伊万里市提供資料

▲ 沿線地域の企業立地状況

唐津伊万里道路の供用とともに企業立地数や雇用者数が**増加**



※進出企業数は増設等含む

資料：唐津市、伊万里市提供資料

▲ 進出企業数と新規雇用者数の推移(累計)



▲ 七ツ島工業団地



▲ 唐津石志工業団地

- ・福岡方面を取引先とする企業が多く、唐津伊万里道路の開通に伴い、**福岡方面とのアクセス性が向上し、企業誘致が進展**しました。
- ・現在、「伊万里東部工業団地」、「七ツ島工業団地」の企業誘致をすすめているが、いずれも**唐津伊万里道路の開通に伴い、福岡方面の所要時間短縮がPR材料**となっています。



(伊万里市ヒアリング：R4.7)

- ・企業誘致で高速道路ICが近接に位置していることは重要な要素であり、**唐津伊万里道路の整備を見越して立地**した企業もいました。



(唐津市ヒアリング：R4.7)

物流の効率化・地域産業の支援

伊万里梨の輸送支援

- 伊万里市のブランド品である「伊万里梨」の約7割が九州外にトラック輸送されており、東京市場での取引価格は上昇傾向です。
- 唐津伊万里道路が整備されたことで、自動車専用道路利用による荷傷み軽減など、農産物の品質維持・向上に寄与しています。



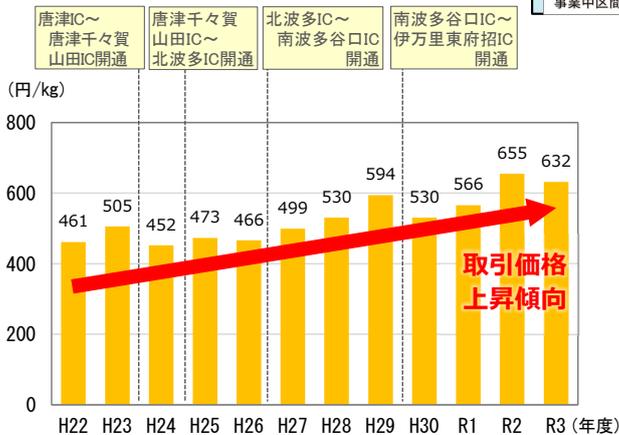
資料：JA伊万里園芸流通センターヒアリング (R4.7)

▲伊万里梨の出荷ルート

- ・唐津伊万里道路開通による輸送時間短縮により余裕時間が生まれ、出荷準備を丁寧に行えるようになり、また高速道路走行による安静輸送や輸送時間短縮により荷傷みによる損失が減少しており、品質維持や品質向上に寄与しています。
- ・市場の要請に合わせて、適時、適量、タイムリーな販売が可能になり、それが取引単価の上昇に寄与する可能性はあり、唐津伊万里道路を含む西九州道の開通がその一因となっています。



(JA伊万里園芸流通センターヒアリング：R4.8)

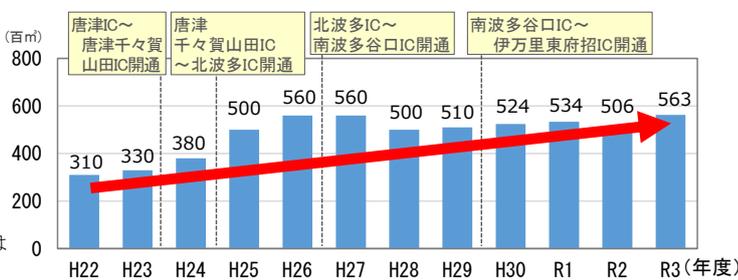
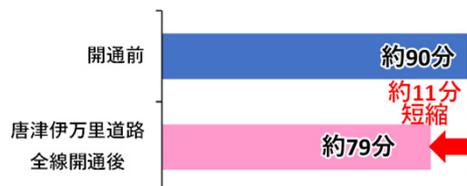


▲東京市場での佐賀県産梨の平均価格

資料：東京中央卸売市場統計

木材の輸送効率化

- 伊万里木材コンビナートでは、福岡方面への木材出荷量が増加しています。
- 唐津伊万里道路の整備は、輸送時間の短縮による木材輸送の効率化に寄与しています。



※1 楠久津交差点～福重JCT間で算出

※2 唐津伊万里道路は規制速度(70km/h)、その他の道路は混雑時旅行速度を用いて、所要時間を算出

資料：全国道路・街路交通情勢調査(H22)

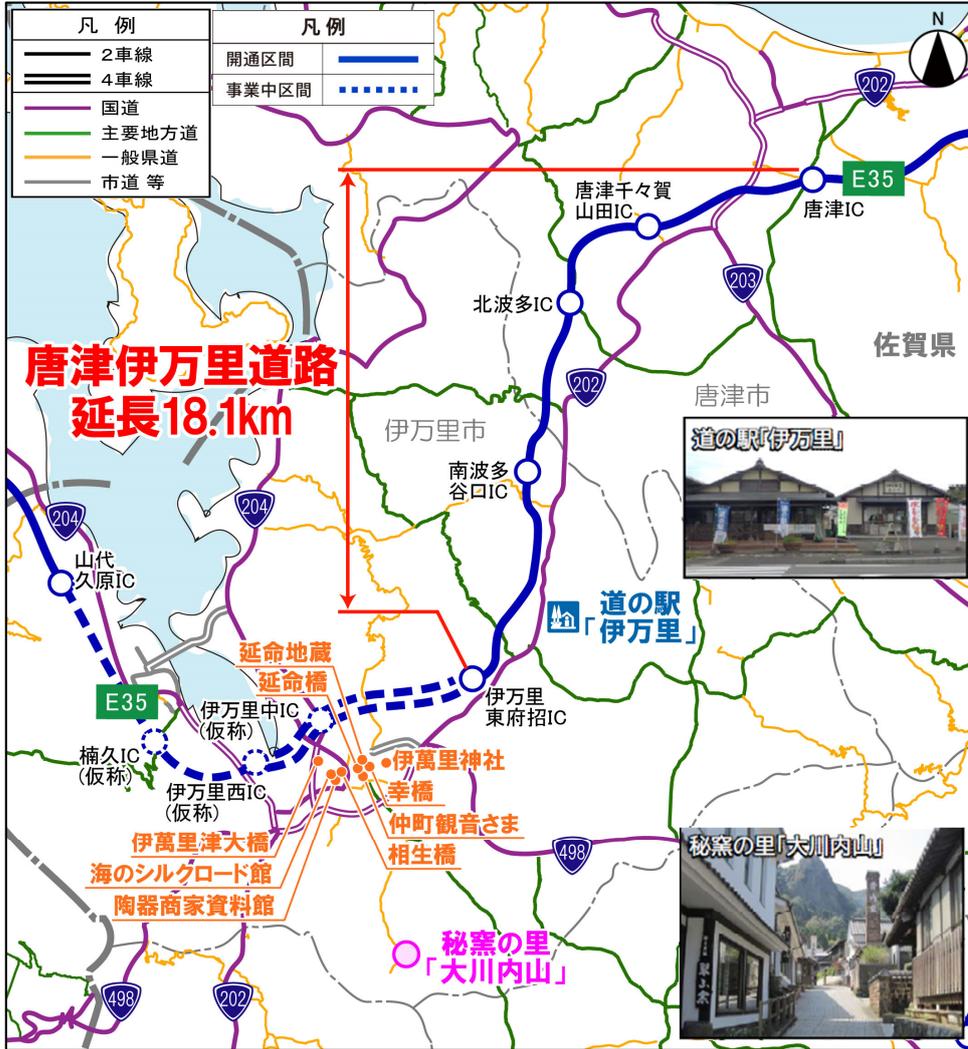
▲木材コンビナート～福岡方面の所要時間

▲福岡方面への木材出荷量の推移

資料：木材業者ヒアリング結果(R4.7)

観光振興の支援

- 福岡方面との高速道路ネットワークが拡大し、伊万里市へのアクセス性が向上、伊万里市の観光客数、観光消費額が増加しています。
- 唐津伊万里道路の整備は、観光客数、観光消費額の増加につながっており、沿線地域の観光振興の支援に寄与しています。

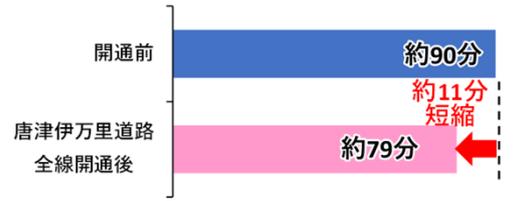


・H24に唐津伊万里道路が一部開通することを念頭に、観光客誘致に取り組んでおり、そのことが**近年の観光客増加**に結び付いている。福岡方面の所要時間短縮により、**福岡方面からの来訪者が多い**です。

・時間短縮により滞在時間、立ち寄り先の増加が図られ、**観光消費額の増加の一因**になっていると考えられます。

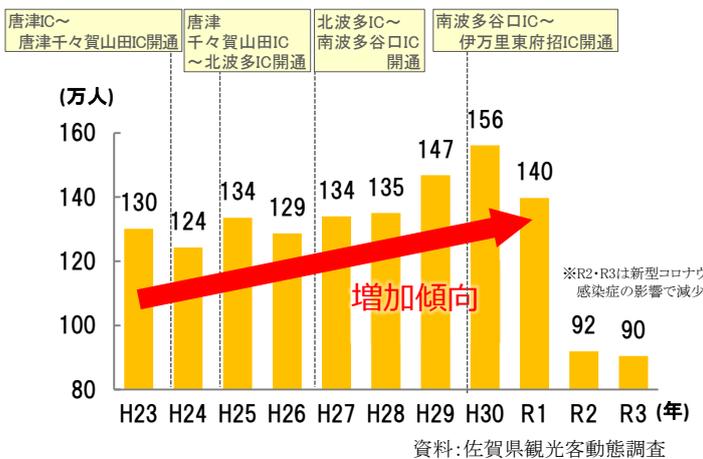


(伊万里市ヒアリング : R4. 7)

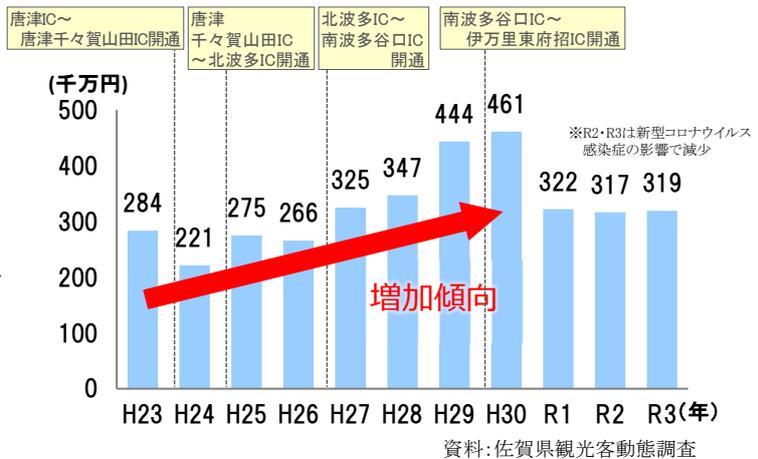


※1 天神BC前交差点～伊万里市役所入口交差点間で算出
 ※2 唐津伊万里道路は規制速度(70km/h)、その他の道路は混雑時旅行速度を用いて、所要時間を算出
 資料：全国道路・街路交通情勢調査(H22)

▲ 福岡市～伊万里市間の所要時間変化



▲ 伊万里市の観光客数の推移



▲ 伊万里市の観光消費額の推移

- ・唐津伊万里道路開通により、伊万里市方面の所要時間が短縮したことで、リピーター確保に向けた**多様で新しい企画が可能**となっています。
- ・時間短縮により、立ち寄り先での**滞在時間が増える**ことで、体験型の企画を組み込むなど、観光ツアーが充実し、利用者の満足が高まるといった効果もあります。
- ・交通渋滞の影響も軽減しており、定時性向上にも繋がっています。
- ・ドライバーの拘束時間も軽減されています。



(観光ツアー会社ヒアリング : R4. 7)

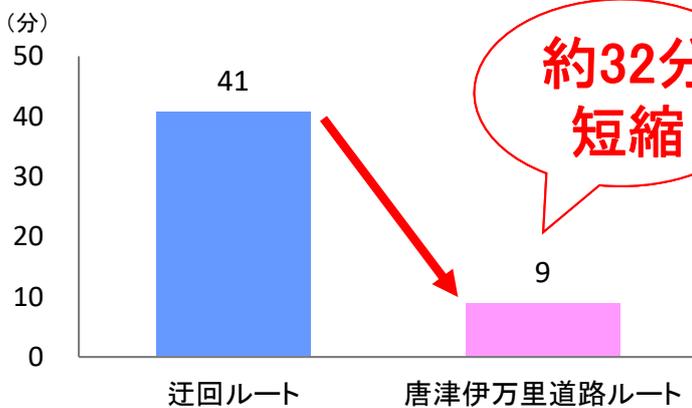
災害に強いネットワークの構築

- 国道202号は降雨による法面崩壊や路面冠水などによる交通規制や全面通行止めが度々発生しています。
- 唐津伊万里道路開通後、通行規制による迂回時間が大幅に短縮されています。
- 唐津伊万里道路は災害時における代替路として機能しており、地域住民の安全・安心の確保に寄与しています。



資料：[氾濫危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所] 佐賀県地理情報システム(安図くん)
[通行規制箇所] 佐賀国道事務所

▲ 国道202号の土砂災害、路面冠水などによる通行規制箇所及び平成30年7月被災時における迂回ルート



※1 徳須恵上交差点～南波多水留交差点間で算出
 ※2 唐津伊万里道路は規制速度(70km/h)、その他の道路は混雑時旅行速度を用いて、所要時間を算出
 資料：全国道路・街路交通情勢調査(H22)

▲ 平成30年7月被災時におけるルート別所要時間の比較(徳須恵上交差点～南波多水留交差点)

▼ 国道202号における通行規制状況(平成14年度～令和3年度)

| No | 開始年月日 | 規制時間 | 規制 | 内容 |
|----|------------|----------------|-----------|--------|
| ① | H14. 9. 16 | 約24時間 | 片交 | 法面崩壊 |
| ② | H18. 5. 22 | 約21時間 | 片交 | 法面崩落 |
| ③ | H18. 9. 16 | 約6時間 | 全止め | 路面冠水 |
| ④ | H18. 9. 16 | 約6時間 | 全止め | 路面冠水 |
| ⑤ | H18. 9. 16 | 約3時間 | 全止め | 路面冠水 |
| ⑥ | H18. 9. 16 | 約3時間 | 全止め | 路面冠水 |
| ⑦ | H18. 9. 16 | 約7時間 | 片交 | 法面崩壊 |
| ⑧ | H18. 9. 16 | 約168時間 | 全止め | 法面崩壊 |
| ⑨ | H18. 9. 16 | 約10時間 | 片交 | 舗装浮上がり |
| ⑩ | H18. 9. 17 | 約51時間 | 片交 | 路肩崩壊 |
| ⑪ | H18. 9. 17 | 約6時間 | 片交 | 法面崩壊 |
| ⑫ | H24. 6. 24 | 約1時間 | 片交 | 路面冠水 |
| ⑬ | H26. 7. 3 | 約3時間 | 片交 | 路面冠水 |
| ⑭ | H30. 7. 6 | 約6時間 約165時間 | 片交 全止め | 護岸崩落 |

※全止め：全面通行止め、片交：片側交互通行規制
 資料：佐賀国道事務所



▲ 平成30年7月の唐津市北波多行合野での護岸崩落状況(応急復旧時)

・H30. 7月豪雨の影響で国道202号が通行止めになったが、唐津伊万里道路が利用できたので、さほど不便さは感じなかったです。



(北波多中学校ヒアリング：R4. 9)

・北波多周辺は徳須恵川の影響で冠水により通行規制となることがある印象が強く、唐津伊万里道路が国道202号の代替路として機能することで安心が高まりました。



(伊万里市ヒアリング：R4. 7)